

読者の皆さんから届いたお便りなどを紹介します



そうじゃ商人応援ステッカー。事業利用店に掲示しています

総社市内の空き店舗や空き家を活用した創業を応援する「そうじゃ商人（あきんど）応援事業」。物件を改修して新たに事業を行う創業者に対して、予算の範囲内で補助金を交付しています。

このコーナーでは、制度を活用して市内で創業した事業所を紹介します。

申請先・問い合わせ 人口増推進室 (☎) 8308

No. 6
GOLF WORK SHOP
BRANCH POINT

自分に合ったゴルフクラブが見つかる、本格ゴルフ工房が溝口にオープンしました。

ゴルファーの身長・体重・ヘッドスピードに合ったクラブを選ぶことができます。クラブ選びの際は、ぜひご相談ください。

BRANCH POINTの意味は、「分岐点」。あなたの分岐点となるクラブが見つかるはずです。

住所 溝口 89-3
営業時間 午前11時から午後8時まで
定休日 火・木曜日
電話 34-1164



No. 7
一本堂 岡山総社店

焼きたて食パン専門店の一本堂が中央二丁目に出店しました。

お店に入るとまず感じるのが、パン屋ならではのいい香り。レーズンやチーズなど全10種類の見た目が可愛い食パンが作られています。

生地はもちもちでふかふか。ミミまでおいしい専門店の食パンを、ぜひご賞味ください。

住所 中央二丁目 7-20
営業時間 午前9時から午後6時30分まで
定休日 日曜日(第1日曜日は営業【午後5時まで】)
電話 37-6248



質問する馬場さん

おそらく総社市に住む高校生のお大半は、市の取り組みなどには全くと言っていいほど興味を示したりすることはなく、日常会話の中で出てくることはほとんどないと思います。こども課が実施する高校生議会に参加して、社会の看法が市のさらなる発展のためにという目的意識に、180度変わることになりました。

議会では、市の取り組みについての質問や、高校生の視点から感じる市の現状を伝え、若者の防災意識の向上や商店街の活性化など、密度の濃い質問が飛び交いました。普段考えることのない市政について考え

てみることで、新たな観点から価値観を形成できると感じました。次世代を担う高校生としての意識をもち、今よりも参画していくことが大切だと気付くことができました。

高校生議会に携わっていただいた皆さんへ、本当に感謝します。「ありがとうございました」(総社高校1年 馬場雄司さん)

総社市消費生活問題研究協議会は、昭和51年7月に県内で最も早く結成、発足しました。時代に合った消費者としての取り組みを、行政と協力を図りながら地域住民の幸せを願って行っています。

時代の流れにより、廃油を再利用した石けん作り、ゴミブリ対策用ホウ酸団子作り、牛乳パックを再利用した椅子作りをはじめ、最近では専ら着物などの古布でリサイクル作品を作っています。最近では、たんすで眠っている着物などを、ア

イデア一つで、現代風のすてきな洋服にリニューアル。こうして、毎年10月に天満屋ハピータウンリブ総社店で開催される消費生活展の作品が、次々と出来上がっています。

消費生活展当日は、リサイクル作品の展示や作品販売などが好評です。特に会員による恒例イベントであるリサイクルファッションショーは、大盛況です。

今秋の消費生活展に向けて、会員は既にこつこつ作品作りを頑張っています。活動を通して、安心して安全に住める社会づくりを目指して、賢い消費者として活動が続けていきます。

(富岡淑子さん・黒尾)



会員で着物をリニューアル

消費生活 **ワンポイントアドバイス** ~消費生活に関するよくある事例にお答えします~

Q 身に覚えのないサイトの利用料金は?

大手通販サイト事業者名で、「有料動画サイトの利用料金が未納です。本日中に連絡がない場合は法的手続きに移行します」とメールが届きました。身に覚えがないので業者に連絡を入れたところ、「今日中に20万円払えば訴訟を取り下げる」と言われました。

支払わないと裁判を起さされないか不安です。

A 身に覚えがなければ無視しましょう

実在する大手通販サイト名をかたる事業者からメールが届いたという相談が、多数寄せられています。

連絡を入れ「心当たりはない」と言っても、誤操作で料金が発生したなどと言葉巧みに偽りの説明をされ、その日のうちにお金を支払うように求められます。

身に覚えのない請求は支払わず、絶対に無視してください。個人情報を聞かれても答えないでください。

消費生活相談員からのワンポイントアドバイス

- 身に覚えのない未納料金の請求は詐欺
- 相手に連絡をすると執拗に支払いを求めてくるので、絶対連絡をしない
- 連絡先が別の詐欺業者に知られてしまい、電話や手紙がくることもあります

不安に感じたり対処に困ったら、市消費生活センターにご相談ください。

問い合わせ
市消費生活センター (☎) 8527、交通政策課内)



そうじゃ特産商品シリーズが当たる

広報クイズ

今月の『広報そうじゃ』を読んで、次のクイズに答えてください。

Q 地域から要望があった道路の舗装や補修など、地域の課題に光を当てた平成30年度予算の名称は、「●●●増強予算」。

【応募方法】 はがきかメールに答えと住所、氏名、電話番号、市政や広報紙に対するご意見やご要望を明記のうえ、編集室へ。正解者のなかから2人に「そうじゃ消防署カレー」1個と「そうじゃ小学校ライスカレー」2個、「そうじゃ赤米がゆ」1個をセットで贈ります。いただいた意見などに対して、担当課から連絡することがあります。

【応募期限】 5月31日(木) 【3月号の答え】 こくっち
【3月号の当選者】 村木麻有果さん(真壁)、坂元弘美さん(地頭片山)

[応募総数 14件]

【応募先】 〒719-1192 中央一丁目1番1号 総社市役所市政情報課 ☑ shisei@city.soja.okayama.jp



人口・世帯数 (平成30年4月1日現在)

人口 68,537人 (前月比-1人)
(うち外国人登録1178人 前月比+11人)
男 33,355人 (前月比-7人)
女 35,182人 (前月比+6人)
世帯数 27,173世帯 (前月比+89世帯)

市民憲章

わたしたちは、美しい自然と豊かな吉備文化にはぐくまれている総社市民です。

このことに誇りと責任をもち明るく豊かなまちをつくることにつとめます。

- 郷土を大切に
美しい環境をまもりましょう。
- 生涯学び
明るく家庭をきずきましょう。
- たがいに助け合い
あたたかいまちをつくりましょう。

市の花・木・鳥

◎市の花/れんげ ◎市の木/もみじ ◎市の鳥/タンチョウ